

平成 17 年 3 月期 個別中間財務諸表の概要

平成 16 年 11 月 25 日

上場会社名 大豊建設株式会社

上場取引所 東

コード番号 1822

本社所在都道府県 東京都

(URL <http://www.daiho.co.jp>)

代表者 役職名 代表取締役社長

氏名 内田 興太郎

問合せ先責任者 役職名 管理本部 総務部長

氏名 石亀 昭夫 TEL (03)3297-7000

決算取締役会開催日 平成 16 年 11 月 25 日

中間配当制度の有無 無

中間配当支払開始日 平成 年 月 日

単元株制度採用の有無 有(1単元 1,000株)

1. 16 年 9 月中間期の業績(平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 9 月 30 日)

(1) 経営成績

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16 年 9 月中間期	40,738	10.5	992		841	
15 年 9 月中間期	45,537	7.7	286		503	
16 年 3 月期	129,458	4.4	1,518	21.7	1,186	23.8

	中間(当期)純利益		1株当たり中間 (当期)純利益	
	百万円	%	円	銭
16 年 9 月中間期	975		15.36	
15 年 9 月中間期	397		6.13	
16 年 3 月期	569		8.86	

(注) 期中平均株式数 16 年 9 月中間期 63,526,967 株 15 年 9 月中間期 64,858,608 株 16 年 3 月期 64,337,342 株
 会計処理の方法の変更 無
 売上高、営業利益、経常利益、中間(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年中間期増減率

(2) 配当状況

	1株当たり 中間配当金		1株当たり 年間配当金	
	円	銭	円	銭
16 年 9 月中間期				
15 年 9 月中間期				
16 年 3 月期			6.00	

(3) 財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16 年 9 月中間期	114,878	24,948	21.7	399.80
15 年 9 月中間期	122,235	25,275	20.7	396.56
16 年 3 月期	124,576	26,811	21.5	420.76

(注) 期末発行済株式数 16 年 9 月中間期 62,403,397 株 15 年 9 月中間期 63,737,348 株 16 年 3 月期 63,723,363 株
 期末自己株式数 16 年 9 月中間期 4,766,746 株 15 年 9 月中間期 3,432,795 株 16 年 3 月期 3,446,780 株

2. 17 年 3 月期の業績予想(平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金	
				期末	
通期	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭
	120,000	1,800	500	6.00	6.00

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 8円01銭

(注記) 金額の表示は百万円未満切捨てで表示しております。

上記の業績予想は、現状の経済情勢に基づき予測したものであり、実際の業績は、今後の経済情勢、市場の動向により変動する可能性があります。

中間個別財務諸表等

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前中間会計期間末 (平成15年9月30日)		当中間会計期間末 (平成16年9月30日)		対前年中間期 増減金額	前事業年度の 要約貸借対照表 (平成16年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(資産の部)		%		%			%
流動資産							
現金預金	20,989		12,959		8,029	18,840	
受取手形	4,654		3,273		1,381	10,938	
完成工事未収入金	17,038		26,027		8,989	32,689	
有価証券	5,458		821		4,636	365	
未成工事支出金等	42,199		37,469		4,729	28,103	
短期貸付金	1,040		3,015		1,975	3,211	
その他	5,179		4,727		451	4,046	
貸倒引当金	87		155		67	311	
流動資産合計	96,471	78.9	88,140	76.7	8,331	97,883	78.6
固定資産							
有形固定資産							
土地	-		6,389		6,389	5,869	
その他	9,484		3,336		6,148	3,481	
有形固定資産計	9,484		9,726		241	9,351	
無形固定資産	97		89		7	92	
投資その他の資産							
投資有価証券	7,972		10,161		2,188	10,749	
その他	8,825		8,083		741	7,581	
貸倒引当金	616		1,323		706	1,082	
投資その他の資産計	16,182		16,921		739	17,249	
固定資産合計	25,764	21.1	26,738	23.3	973	26,693	21.4
資産合計	122,235	100.0	114,878	100.0	7,357	124,576	100.0

(単位：百万円)

科 目	前中間会計期間末 (平成15年9月30日)		当中間会計期間末 (平成16年9月30日)		対前年中間期 増減金額	前事業年度の 要約貸借対照表 (平成16年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(負債の部)		%		%			%
流動負債							
支払手形	9,713		5,031		4,682	12,838	
工事未払金	14,183		17,737		3,554	22,713	
短期借入金	19,400		20,200		800	21,400	
未払法人税等	356		104		251	1,239	
未成工事受入金	31,542		25,950		5,592	20,203	
預り金	6,921		7,688		766	6,110	
引当金	430		404		26	390	
その他	317		338		20	373	
流動負債合計	82,865	67.8	77,454	67.4	5,411	85,270	68.5
固定負債							
長期借入金	50		10		40	30	
退職給付引当金	13,463		11,915		1,548	11,858	
役員退職慰労引当金	293		293		0	319	
その他	287		256		30	286	
固定負債合計	14,094	11.5	12,475	10.9	1,619	12,494	10.0
負債合計	96,960	79.3	89,929	78.3	7,030	97,764	78.5
(資本の部)							
資本金	5,100	4.2	5,100	4.4	-	5,100	4.1
資本剰余金							
資本準備金	3,610		3,610		-	3,610	
資本剰余金合計	3,610	3.0	3,610	3.1	-	3,610	2.9
利益剰余金							
利益準備金	1,105		1,105		-	1,105	
任意積立金	14,760		14,752		8	14,760	
当期末処分利益又は中間未処理損失()	393		775		382	574	
利益剰余金合計	15,473	12.6	15,083	13.2	390	16,441	13.2
その他有価証券評価差額金	1,629	1.3	1,990	1.7	360	2,200	1.7
自己株式	538	0.4	836	0.7	297	541	0.4
資本合計	25,275	20.7	24,948	21.7	327	26,811	21.5
負債・資本合計	122,235	100.0	114,878	100.0	7,357	124,576	100.0

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前中間会計期間 (自平成15年4月 1日 至平成15年9月30日)		当中間会計期間 (自平成16年4月 1日 至平成16年9月30日)		対前年中間期 増減金額	前事業年度の 要約損益計算書 (自平成15年4月 1日 至平成16年3月31日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比		金 額	百分比
売 上 高		%		%			%
完成工事高	45,537	100.0	40,738	100.0	4,798	129,458	100.0
売上原価							
完成工事原価	42,683	93.7	38,682	95.0	4,000	121,763	94.1
売上総利益							
完成工事総利益	2,853	6.3	2,055	5.0	797	7,694	5.9
販売費及び一般管理費	3,140	6.9	3,048	7.4	91	6,176	4.7
営業利益又は営業損失()	286	0.6	992	2.4	705	1,518	1.2
営業外収益							
受取利息	81		78		2	167	
その他	82		229		147	147	
営業外収益計	164	0.3	308	0.7	144	315	0.2
営業外費用							
支払利息	111		117		5	216	
その他	269		40		229	431	
営業外費用計	381	0.8	157	0.4	223	647	0.5
経常利益又は経常損失()	503	1.1	841	2.1	337	1,186	0.9
特別利益	166	0.4	156	0.4	9	2,556	2.0
特別損失	-	-	708	1.7	708	2,009	1.6
税引前中間純損失()又は当期純利益	337	0.7	1,394	3.4	1,056	1,733	1.3
法人税、住民税及び事業税	410	0.9	50	0.1	360	1,435	1.1
法人税等調整額	349	0.7	468	1.1	118	271	0.2
中間純損失()又は当期純利益	397	0.9	975	2.4	577	569	0.4
前期繰越利益	4		200		195	4	
中間未処理損失()又は当期末処分利益	393		775		382	574	

(3) 中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券

子会社株式

移動平均法による原価法

その他有価証券

時価のあるもの

中間決算日の市場価格等に基づく時価法

(評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定している)

時価のないもの

移動平均法による原価法

(2) たな卸資産

未成工事支出金・不動産事業支出金

個別法による原価法

材料貯蔵品

個別法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定率法

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)については定額法による。なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準による。

(2) 無形固定資産

定額法

なお、耐用年数については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっている。ただし、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっている。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上している。

(2) 完成工事補償引当金

完成工事に係るかし担保の費用に備えるため、過去の補償工事の実績を基礎に将来の補償工事の見込額を加味して計上している。

(3) 賞与引当金

従業員に支給する賞与に備えるため、賞与支給見込額のうち当中間期負担分を計上している。

(4) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当中間期末において発生していると認められる額を計上している。

過去勤務債務は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により費用処理している。

数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数(10年)による定額法により按分した額をそれぞれ発生翌事業年度から費用処理している。

(5) 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく中間期末要支給額を計上している。

4. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

5. その他中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項

(1)完成工事高の計上基準

完成工事高の計上は、工事完成基準によっているが、工期12ヶ月超、かつ請負金額15億円以上の工事については工事進行基準によっており、工事進行基準による完成工事高は20,202百万円である。

(2)消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税に相当する額の会計処理は、税抜方式によっている。

(3)税効果会計

当中間会計期間に係わる納付額及び法人税等調整額は、当期において予定している利益処分による圧縮積立金の取崩を前提として、当中間会計期間に係る金額を計算している。

(4)表示方法の変更

(中間貸借対照表関係)

前中間会計期間まで、固定資産の「有形固定資産」に含めて表示していた「土地」については、当中間会計期間より、資産総額の100分の5を超えたため、区分掲記している。

なお、前中間会計期間における固定資産の「有形固定資産」に含まれている「土地」は5,895百万円である。

(注記事項)

1. 中間貸借対照表に関する事項

	前中間期	当中間期	前期
(1)有形固定資産の減価償却累計額	13,403百万円	13,017百万円	12,954百万円
(2)担保に供している資産			
有価証券	-	177	-
投資有価証券	366	177	360
(3)保証債務額	1,565	1,885	1,451

2. 中間損益計算書に関する事項

(1)特別利益は次のとおりである。

	前中間期	当中間期	前期
貸倒引当金戻入額	158百万円	156百万円	-百万円
固定資産売却益	7	-	11
投資有価証券売却益	-	-	722
厚生年金基金代行返上益	-	-	1,822

(2)特別損失は次のとおりである。

特定工事損失	-百万円	347百万円	1,455百万円
貸倒引当金繰入額	-	248	515
その他	-	113	37

特定工事損失は、海外の工事進行基準適用工事における追加異常原価の発生に伴う損失である。

(3)当社の売上高は、通常の営業の形態として、上半期に比べ下半期に完成する工事の割合が大きいため、事業年度の上半期の売上高と下半期の売上高との間に著しい相違があり、上半期と下半期の業績に季節的変動がある。当中間期末に至る一年間の売上高は次の通りである。

	前中間期	当中間期	
前事業年度下半期	86,082百万円	83,921百万円	
当中間期	45,537	40,738	
計	131,620	124,659	
(4)減価償却実施額	前中間期	当中間期	前期
有形固定資産	275百万円	230百万円	504百万円
無形固定資産	3	5	14

3. リース取引関係

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引

(1)リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び(中間)期末残高相当額

(単位：百万円)

	前中間期			当中間期			前 期		
	取得価額 相当額	減価償却 累計額相当額	中間期末残高 相当額	取得価額 相当額	減価償却 累計額相当額	中間期末残高 相当額	取得価額 相当額	減価償却 累計額相当額	期末残高 相当額
有形固定資産 その他	138	86	52	86	51	35	83	50	33
合 計	138	86	52	86	51	35	83	50	33

(2)未経過リース料(中間)期末残高相当額	前中間期	当中間期	前 期
1 年 内	22百万円	16百万円	15百万円
1 年 超	30	18	17
合 計	52	35	33

なお、取得価額相当額及び未経過リース料(中間)期末残高相当額は、未経過リース料(中間)期末残高が有形固定資産の(中間)期末残高等に占める割合が低いため、支払利子込み法により算定している。

(3)支払リース料及び減価償却費相当額	前中間期	当中間期	前 期
支払リース料	13百万円	9百万円	31百万円
減価償却費相当額	13	9	31

(4)減価償却費相当額の算定方法

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

4. 有価証券関係

前中間期、当中間期及び前期末における、子会社株式で時価のあるものはない。

部門別完成工事高

(単位：百万円)

項目	前中間期		当中間期		対前年中間期		前期	
	金額	構成比	金額	構成比	増減金額	前期比	金額	構成比
土木	25,080	55.1	20,927	51.4	4,153	16.6	68,755	53.1
建築	20,456	44.9	19,811	48.6	645	3.2	60,703	46.9
官公庁	16,444	36.1	18,521	45.5	2,077	12.6	54,382	42.0
民間	29,092	63.9	22,216	54.5	6,875	23.6	75,076	58.0
合計	45,537	100.0	40,738	100.0	4,798	10.5	129,458	100.0

受注状況

(単位：百万円)

項目	前中間期		当中間期		対前年中間期		前期	
	金額	構成比	金額	構成比	増減金額	前期比	金額	構成比
(受注高)		%		%		%		%
土木	27,156	56.4	22,311	40.0	4,845	17.8	61,290	53.7
建築	20,955	43.6	33,427	60.0	12,471	59.5	52,774	46.3
官公庁	27,253	56.6	16,346	29.3	10,906	40.0	57,459	50.4
民間	20,858	43.4	39,391	70.7	18,533	88.9	56,605	49.6
合計	48,111	100.0	55,738	100.0	7,626	15.9	114,065	100.0
(受注残高)								
土木	119,003	61.4	110,846	58.0	8,156	6.9	109,463	62.2
建築	74,928	38.6	80,117	42.0	5,188	6.9	66,501	37.8
合計	193,932	100.0	190,964	100.0	2,967	1.5	175,964	100.0